

第5期大山町障害福祉計画及び 第1期大山町障害児福祉計画（案）への 意見を募集します

大山町では、平成27年3月に「大山町障がい者プラン」を策定し、障がい者施策の推進を図っているところです。

現在、平成30年3月末で、計画期間が終了することに伴う見直しを行い、第5期大山町障害福祉計画を策定するとともに、障がい児福祉のさらなる取り組みを推進するため、第1期大山町障害児福祉計画を策定する作業を行っています。

このたび、計画（案）ができましたので、広く町民のみなさまのご意見を計画に反映させるため、下記のとおり意見を募集します。

【意見募集期間】

平成30年2月1日（木）
～平成30年2月16日（金） 必着



【意見提出方法】

郵送、ファクシミリ、電子メールまたは、各支所総合窓口室、福祉介護課（保健福祉センターなわ内）の意見募集箱へ投函のいずれでも応募できます。

【閲覧方法】

大山町ホームページに掲載しています。また、各支所総合窓口室、福祉介護課（保健福祉センターなわ内）でも閲覧できます。

【意見への回答】

いただいたご意見は、策定委員会等で検討のうえ、町ホームページで回答します。（住所・氏名等の個人情報には除きます。）なお、回答は個別にはいたしません。

◆提出・問い合わせ先

福祉介護課
〒689・3211
西伯郡大山町御来屋467
☎0859・54・5207
FAX 0859・54・5087
電子メール fukushi@dai-sen.jp

大山恵みの
里だより
vol.119

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

☆『大山ブランド食品博』に 出展しました

大山ブランド食品で大山圏域を盛り上げようと、地元食品メーカーやお店と流通がチームとなった民間組織「大山ブランド会」が昨年6月に設立されました。現在、80を超える会員が活動しており、大山恵みの里公社もメンバーとなっています。

1月12日～17日に米子高島屋で、同会主催の『第1回とっとり大山ブランド食品博』が開催され、公社も出展しました。

今回はイトインコーナーで「大山どまん中らーめん」のスペシャルトッピング版を実演調理販売しました。多くのお客様から「おいしい。自宅用に買って帰りたい」と絶賛をいただきました。

また物販コーナーでは、大山の食材で作ったオリジナル加工食品を販売しました。中でも『大山町産ジャンボ落花生の塩茹で（冷凍パック）』が好評でした。「初めて食べた」



▲オープニングのテープカット

「茹でた落花生がこんなにおいしいとは」「柔らかくて食べやすい」と、試食されたお客様が次々に購入してくださいました。

今年は大山開山1300年の年。大山の食の恵みを、まずは地元の方々に、そして全国の方々に知っていただくため、今後も様々なPR・販売を継続していきます。

★「大山どまん中らーめん」「塩茹で落花生」は、道の駅大山恵みの里で販売中です。ご賞味ください。